

***Speed* USB STICK U03**

User Guide 取扱説明書 詳細版

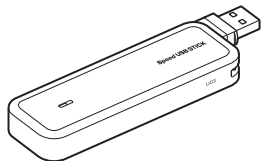


ごあいさつ

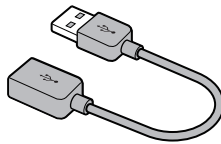
このたびは、Speed USB STICK U03(以下、「本製品」または「Speed USB STICK」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前に、「取扱説明書 詳細版」(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

同梱品一覧

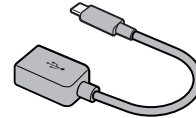
ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



Speed USB STICK U03本体



USB延長ケーブル(試供品)



USB変換ケーブル(試供品)

- ・ はじめてガイド
- ・ ご利用にあたっての注意事項

memo

- ◎ 付属品は大切に保管してください。
- ◎ 本文中で使用しているイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

取扱説明書について

■ 取扱説明書

「はじめてガイド」では、本製品をお使いになるための、主な操作および設定のみ説明しております。

■ 取扱説明書 詳細版(本書)

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した「取扱説明書 詳細版」(本書)は、auホームページでご確認できます。

<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>

- ・ 「取扱説明書 詳細版」(本書)のPDFファイルは、本製品内にも保存されています。
本製品をパソコンに接続→Speed USB STICK設定ツールを起動(▶P.20)→「ヘルプ」

■ For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の「取扱説明書」が必要な方へ

You can download the English version of "Quick start guide" and "Notes on usage" from the au website (available from approximately one month after the product is released).

「はじめてガイド(英語版)」および「ご利用にあたっての注意事項(英語版)」をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。

Download URL: <http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>

memo

- ◎ 本書は、お客様がWindows/Macなどのパソコンの基本操作に習熟されていることを前提に記載しています。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご参照ください。
- ◎ 本書に記載されているイラストおよび画面は、実際の製品とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。
- ◎ 本書の表記の金額は特に記載のある場合を除きすべて税抜です。

本製品のご利用について

- ・ 本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意(必ずお守りください)」(▶P.4)をお読みのうえ、正しくご使用ください。
 - ・ 故障とお考えになる前に、本書の「故障とお考えになる前に」(▶P.40)で症状をご確認ください。
 - ・ 通信中は、身体から0.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。
 - ・ サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
 - ・ 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください(ただし、WiMAX 2+方式、LTE方式およびUMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております)。
 - ・ 本製品はau世界サービス対応の機種ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
 - ・ 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
 - ・ 「本製品の保守」と「稼働状況の把握」のために、お客様が利用されている本製品のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
 - ・ 海外でご利用される場合は、その国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
 - ・ 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ・ 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ・ 「取扱説明書」の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ・ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ・ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、設定内容などが変化または消失することがありますが、これらにより生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ・ 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収(オプション品含む)にご協力ください。auショップなどで本製品の回収を行っております。
- ※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
- 発売元: KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
 - 輸入元: ZTEジャパン株式会社
 - 製造元: ZTE Corporation

memo

- ◎ 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ◎ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ◎ 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

目次

付録／索引..... 39

付録.....	40
故障とお考えになる前に.....	40
アフターサービスについて.....	41
Speed USB STICK設定ツール メニュー項目／設定項目一覧.....	42
主な仕様.....	43
データ通信端末の比吸収率(SAR)について.....	44
European RF Exposure Information.....	44
FCC Regulations.....	44
RF Exposure Information (SAR).....	45
輸出管理規制.....	45
用語集.....	45
索引.....	46
知的財産権について.....	47
商標について.....	47

ごあいさつ.....	ii
同梱品一覧.....	ii
取扱説明書について.....	ii
本製品のご利用について.....	ii
目次.....	1

注意事項.....	3
安全上のご注意(必ずお守りください).....	4
取り扱い上のご注意.....	5
PINコードについて.....	6
付属ソフトウェアに関するご注意.....	6
マナーも携帯する.....	6
ご利用の前に.....	6

ご利用の準備.....	7
本製品の使いかた.....	8
動作環境(対応OS).....	8
各部の名称と機能.....	9
USB延長ケーブル(試供品)／USB変換ケーブル(試供品)を使ってパソコンに接続する.....	9
LEDステータスランプ表示の見かた.....	10
au Nano IC Card (LTE)について.....	10
au Nano IC Card (LTE)を取り付ける／取り外す.....	10

セットアップ.....	13
Windows/パソコンへのセットアップ.....	14
Windows/パソコンから取り外す.....	14
Speed USB STICK U03をアンインストールする.....	15
Macへのセットアップ.....	15
Macから取り外す.....	16
Speed USB STICK U03をアンインストールする.....	16
タスクバー／メニューバーのアイコン表示の見かた.....	16
タスクバー／メニューバーのメッセージ表示.....	16

インターネット接続.....	17
インターネットに接続する.....	18
インターネットへの接続／切断.....	18

機能設定.....	19
Speed USB STICK設定ツールについて.....	20
Speed USB STICK設定ツールを起動する.....	20
Speed USB STICK設定ツールのホーム画面.....	20
Speed USB STICK設定ツールの詳細画面.....	21
インターネットの情報を確認する(接続).....	21
接続ステータス.....	21
情報.....	22
基本設定を行う(基本設定).....	22
ネットワーク設定.....	22
通信量カウンター.....	23
再起動.....	24
オンラインアップデート.....	24
各種機能の詳細設定を行う(詳細設定).....	25
接続設定.....	25
プロファイル設定.....	26
PINコード管理.....	27
バックアップ&リストア.....	28
オールリセット.....	28
プライバシー設定.....	29
接続先限定機能.....	30
セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定).....	30
IP/ポートフィルタリング設定.....	30
フィルタリングルール.....	31
Ping応答設定.....	32
DMZ設定.....	32
ルータ設定.....	33
通信履歴.....	33
バージョン.....	34

海外利用.....	35
海外で利用する.....	36
au世界サービスについて.....	36
海外でご利用になるときは.....	36
海外利用に関する設定を行う.....	36
ローミング設定.....	36
海外で安心してご利用いただくために.....	37

安全上のご注意(必ずお守りください)	4
取り扱い上のご注意	5
PINコードについて	6
付属ソフトウェアに関するご注意	6
マナーも携帯する	6
ご利用の前に	6

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷*1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷*1を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷*2を負う可能性が想定される場合および物的損害*3の発生が想定される」内容です。

*1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

*2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

*3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 禁止・強制の絵表示の説明

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。		濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。		指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
	水がかかるといけないことを示す記号です。		電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体・au Nano IC Card (LTE) ・周辺機器共通

危険

- ## 警告

- ## 注意

-

-

■ 本体について

警告

- ## 注意

-

■ USB延長ケーブル(試供品)・USB変換ケーブル(試供品)について

⚠️ 警告

- ⊘ ケーブルのコードが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⊘ ケーブルは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⊘ 雷が鳴り出したら、ケーブルには触れないでください。感電などの原因となります。
- ⊘ パソコンにつないだ状態で端子をショートさせないでください。また、端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⊘ ケーブルのコードの上に重いものをせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⊘ パソコンにケーブルを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⊘ パソコンにケーブルを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ⊘ 濡れた手でケーブルや端子に触れないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⊘ 端子についたほこりは、拭き取ってください。ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⊘ ケーブルを本製品やパソコンに差し込むときは、確実に差し込んでください。確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⊘ ケーブルを本製品やパソコンから抜く場合は、ケーブルのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、コネクタを持って抜いてください。ケーブルのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⊘ ケーブルを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ⊘ 接続端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。接続端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ⊘ 使用しない場合は、ケーブルをパソコンから抜いてください。ケーブルを接続したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⊘ 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が入った場合は、直ちに本製品やパソコンからケーブルを抜いてください。火災、やけど、感電などの原因となります。
- ⊘ お手入れの際は、ケーブルをパソコンから抜いて行ってください。抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠️ 注意

- ⊘ 本製品やパソコンにつないだ状態でケーブルに長時間触れないでください。やけどなどの原因となります。

■ au Nano IC Card (LTE)について

⚠️ 注意

- ⊘ au Nano IC Card(LTE)を取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。けがなどの原因となります。

■ 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

⚠️ 警告

- ⊘ 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ⊘ 自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ⊘ 身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、本製品を使用しないでください。付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- ⊘ 医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

注意事項

■ 材質一覧

	使用箇所	使用材質<表面処理>
本体	外装ケース(背面)	PC<UV+塗装>
	外装ケース(側面)	PC+ガラス繊維<UV+塗装>
	外装ケース(金属部)	ベリリウム銅<金メッキ>
	前面カバー	PC<ハイライトUV+塗装>
	USBコネクタ	ステンレス
	USBコネクタ外装ケース	PC<UV+塗装>
USB延長ケーブル(試供品)	USBコネクタ	鉄<ニッケルメッキ>
	本体(カバー)	TPE
USB変換ケーブル(試供品)	USBコネクタ	ステンレス<ニッケルメッキ>
	本体(カバー)	TPE

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体・au Nano IC Card (LTE)・周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのが詰まった荷物の中に入れてたり、中で重い物の下になつたりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりすると内部基板などの破損、故障の原因となります。また、パソコンに差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください(周囲温度5℃~35℃、湿度35%~85%の範囲内でご使用ください)。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障の原因となります。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通信中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れしないでください。故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 接続端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入らないようにしてください。故障の原因となります。

- 水などの液体をかけないでください。また風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手でのご使用は絶対にしないでください。電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。
- 水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の本製品の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などで覆われた状態での使用は故障の原因となります。
- 本製品をパソコンなどと接続するときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品をパソコンの排気口に当たった状態で長時間接続すると、排気口の放熱により正常動作温度を超える場合がありますのでご注意ください。本製品の向きを変えるなどして排気口に当たらないように接続してください。

■ 本体について

- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃を与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明など、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定などを受けており、その証として、「技適マーク㊿」が本製品本体内の銘板シールに表示されています。本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 前面カバーを外したところに貼ってあるIMEIの印刷されたシール内に表示された「技適マーク㊿」は、お客様が使用されている本製品および通信モジュールが電波法および電気通信事業法に適合したものであることを証明するものですので、はがさないでください。

- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけたりしないでください。記録内容が消失する場合があります。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- 通常は前面カバーを閉めた状態で使用してください。前面カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 本製品内のau Nano IC Card (LTE) 挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。本製品本体内に砂などが混入すると故障の原因となります。

■ USB延長ケーブル(試供品)・USB変換ケーブル(試供品)について

- ケーブルのプラグと本製品やパソコンの接続部を無理に曲げたりしないでください。また、ケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 本製品やパソコンから抜くときは、プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ au Nano IC Card (LTE)について

- au Nano IC Card (LTE)の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になる本製品への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au Nano IC Card (LTE)を挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au Nano IC Card (LTE)にシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau Nano IC Card (LTE)を挿入しないでください。故障の原因となります。
- カードに損傷を与えるようなこと(高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかける、濡らすなど)はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品でインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。

PINコードについて

■ PINコード

第三者によるau Nano IC Card (LTE)の無断使用を防ぐため、パソコンに接続するたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力可否を設定する場合にも入力が必要となります。

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力可否は「オフ」(入力不要)に設定されていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力可否は「オン」(入力必要)に変更できます(▶P.27)。入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更のうえご使用ください。



◎ PINコードは「オールリセット」(▶P.28)を行ってもリセットされません。

■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au Nano IC Card (LTE)が取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、「PINコード管理」で新しくPINコードを設定してください(▶P.27)。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客様センターまでお問い合わせください。

付属ソフトウェアに関するご注意

本製品に付属のソフトウェアのご使用にあたり、下記の事項にご注意ください。

- お客様には、本ソフトウェアの使用権のみが譲渡されます。著作権が移転するものではありませんので、第三者への譲渡・販売などはできません。
- 本ソフトウェアのコピーは、保管(バックアップ)の目的のみ許可されます。他人への譲渡・販売などの目的でコピーをすることはできません。
- 本ソフトウェアのご使用にあたり、生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する損害の請求については、当社はその一切の責任を負いません。

マナーも携帯する

■ こんな場所では使用禁止!

- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

■ 周りの人への配慮も大切!

- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使しましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。ご利用をお控えください。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、ご利用をお控えください。

ご利用の前に

本製品はWiMAX 2+方式およびLTE方式を利用してデータ通信を行うことができます。ご利用になる際は、WiMAX 2+方式のみを使うハイスピードモード、またはWiMAX 2+方式とLTE方式を使うハイスピードプラスエリアモードのいずれかの通信モードを選択いただけます。各通信モードの選択、設定方法については、「各種機能の詳細設定を行う(詳細設定)」の「接続設定」(▶P.25)をご参照ください。

また、au世界サービスに対応しており、海外でもLTE方式またはUMTS方式を使ってインターネット接続によるデータ通信ができます。

本製品はUSB 2.0、USB 3.0およびUSB 3.1(パソコンメーカー独自仕様のUSBポートを除く)に対応しており、USBポートを備えたパソコンでご使用になれます。

※USB Type-Cを搭載したパソコンと同梱のUSB変換ケーブル(試供品)を使って接続できます。

本製品の使いかた.....	8
動作環境(対応OS).....	8
各部の名称と機能.....	9
LEDステータスランプ表示の見かた.....	10
au Nano IC Card (LTE)について.....	10

本製品の使いかた

本製品は、USBポートを備えたWindows/Macなどのパソコンと接続し、WiMAX 2+方式やLTE方式を使ってインターネット接続によるデータ通信ができます。また、海外のLTE方式またはUMTS方式を使ってインターネット接続によるデータ通信ができます。



- ◎ ネットワークへの接続は、その時点で快適に使えるネットワークを自動的に判別して接続します。
- ◎ 本製品の通信は、すべてベストエフォート方式です。回線の混雑状況により通信速度が切り替わります。
- ◎ 電波受信状況やアクセス集中、コンテンツの容量などによっては、正常な通信が行えない場合があります。また、接続機器やゲームによっては通信や通信対戦プレイなどが正常に動作しない場合があります。
- ◎ 本製品をOSが起動したパソコンのUSBポートに接続すると、自動的にインターネットへの接続を開始します。
- ◎ 本製品を海外で使用する場合は「ローミング設定」(▶P.36)が必要です。

動作環境(対応OS)

本製品の動作環境は下記のとおりです。(2016年10月現在)

OS

Windows Vista (32ビット/64ビット)
Windows 7 (32ビット/64ビット)
Windows 8 (32ビット/64ビット)
Windows 8.1 (32ビット/64ビット)
Windows 10 (32ビット/64ビット)
Mac OS X 10.5 (32ビット/64ビット)
Mac OS X 10.6 (32ビット/64ビット)
Mac OS X 10.7 (32ビット/64ビット)
Mac OS X 10.8 (64ビット)
Mac OS X 10.9 (64ビット)
Mac OS X 10.10 (64ビット)
Mac OS X 10.11 (64ビット)
macOS Sierra 10.12 (64ビット)
上記OSの日本語版/英語版に対応しております。
ただし、Windows RTは非対応です。

メモリ

Windows Vista : 推奨1GB以上 (512MB以上必要)
Windows 7 : 1GB以上必要 (32ビット) 2GB以上必要 (64ビット)
Windows 8/8.1 : 2GB以上必要
Windows 10 : 1GB以上必要 (32ビット) 2GB以上必要 (64ビット)
Mac : 推奨512MB以上 (256MB以上必要)

ハードディスク

推奨100MB以上(50MB以上の空き容量が必要)
Windows 8/8.1 : 2GB以上の空き容量が必要
Windows 10 : 16GB以上の空き容量が必要 (32ビット) 20GB以上の空き容量が必要 (64ビット)

画面解像度

推奨1024×768以上

USBポート

USB 2.0、USB 3.0およびUSB 3.1 (パソコンメーカー独自仕様のUSBポートを除く)
※USB Type-Cを搭載したパソコンと同梱のUSB変換ケーブル(試供品)を使って接続できます。

対応ブラウザ (Speed USB STICK設定ツール対応)

Microsoft Internet Explorer 8.0以降
Microsoft Edge(Windows 10)
Safari 6.0以降
Firefox 30.0以降
Google Chrome 35.0以降
Opera 21.0以降

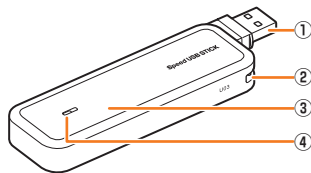
上記の環境以外では、動作しない場合があります。上記に該当していても、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。また、プロキシの設定、インターネットオプションのセキュリティ設定など、Webブラウザの設定によっては正常に動作しない場合があります。



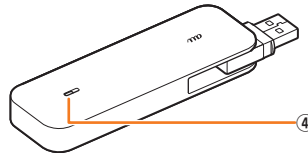
◎ パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンの取扱説明書などをお読みのうえ、各メーカーの定める手順に従ってください。

各部の名称と機能

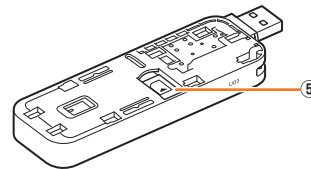
■ 前面



■ 背面



■ 前面(前面カバー内部)



① USBコネクタ

USBコネクタを引き出して回転させ、パソコンのUSBポートに接続します。

② ストラップ取付口

③ 前面カバー

④ LEDステータスランプ

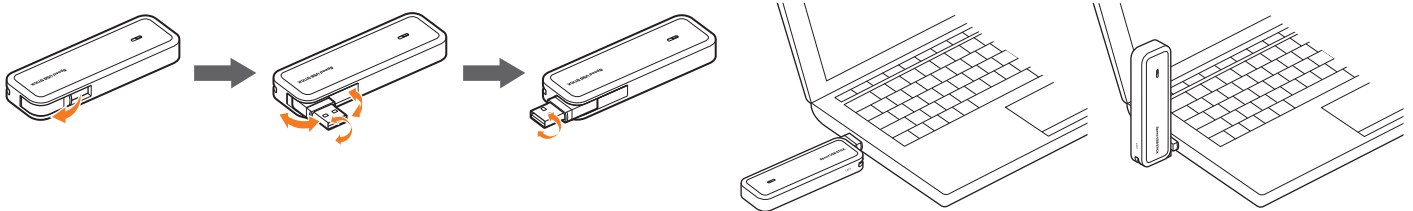
本製品の状態を示します。詳細については、「LEDステータスランプ表示の見かた」(▶P.10)をご参照ください。

⑤ Nano IC Cardスロット

au Nano IC Card (LTE)を取り付けます。

■ パソコンに取り付けるときは

USBコネクタを引き出して使用します。USBコネクタは引き出して最大180度まで回転できます。また、USBコネクタの先端部分も最大180度まで回転させて向きを変えることができます。



- ・ 本製品をパソコンから取り外したときは、USBコネクタを回転させて収納してください。

memo

◎ USBコネクタを引き出す際には、180度を超過して回転させないでください。また、USBコネクタの先端を回転させる際には、180度を超過して回転させないでください。

◎ USBコネクタを引き出す、または収納する際は、指をはさんだりして手や指などを傷つけたりしないようにご注意ください。

◎ 本製品を持ち運ぶときは、パソコンから取り外し、USBコネクタを収納してください。パソコンに接続したままやUSBコネクタを引き出したままを持ち運ぶと、USBコネクタなどに誤って衝撃がかかり、故障の原因となります。

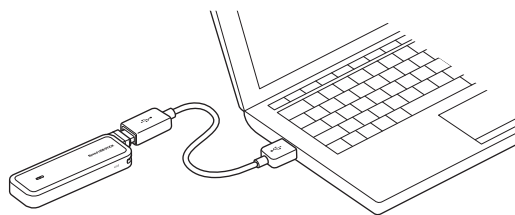
■ USB延長ケーブル(試供品) / USB変換ケーブル(試供品)を使ってパソコンに接続する

パソコンのUSBポートの位置により直接取り付けにくい場合は、同梱のUSB延長ケーブル(試供品)をお使いいただけます。

パソコンにUSB Type-Cポートが搭載されている場合は、同梱のUSB変換ケーブル(試供品)をお使いいただくと接続することができます。

- ・ イラストや手順はUSB延長ケーブル(試供品)を例としています。

1 USB延長ケーブル(試供品)のUSBコネクタに本製品を接続し、もう一方のUSBコネクタをパソコンのUSBポートに接続する



memo

◎ 本製品に使用するUSB延長ケーブルやUSB変換ケーブルは、必ず同梱のUSB延長ケーブル(試供品)やUSB変換ケーブル(試供品)を使用してください。市販のUSB延長ケーブルやUSB変換ケーブル、変換アダプタを接続した場合、正しく通信できない場合があります。

LEDステータスランプ表示の見かた

本製品では、LEDステータスランプの点灯色と点灯パターンによって端末の状態をお知らせします。

点灯色と点灯パターン	状態
赤で速く点滅	スタンバイ状態
	圏外
	au Nano IC Card(LTE)未挿入、PINコード/PINロック解除コード要求
赤でごく速く点滅	起動中
青で点灯	LTE/WiMAX 2+接続中(電波状態:強)
青で点滅	LTE/WiMAX 2+接続中(電波状態:弱)
緑で点灯	LTE/UMTSローミング接続中(電波状態:強)
緑で点滅	LTE/UMTSローミング接続中(電波状態:弱)
緑で速く点滅	ソフトウェア更新中

au Nano IC Card (LTE)について

au Nano IC Card (LTE)にはお客様の電話番号などが記録されています。

・本製品はau Nano IC Card (LTE)に対応しております。

au Nano IC Card (LTE)



memo

- ◎ au Nano IC Card (LTE)を取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - ・ au Nano IC Card (LTE)のIC(金属)部分や本製品本体のICカード用端子には触れないでください。
 - ・ 正しい挿入方向をご確認ください。
 - ・ 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- ◎ au Nano IC Card (LTE)着脱時は、必ずパソコンから抜いてください。
- ◎ 取り外したau Nano IC Card (LTE)はなくさないようにご注意ください。
- ◎ 変換アダプタを取り付けたICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。
- ◎ au Nano IC Card (LTE)には、お客様の情報として電話番号が記録されていますが、本製品で音声電話の発信などは行えません。
- ◎ au Nano IC Card (LTE)の無断使用や個人情報漏洩を防ぐために、PINコード操作をオンにすることをお勧めします(▶P.27)。

au Nano IC Card (LTE)を取り付ける／取り外す

au Nano IC Card (LTE)の取り付け／取り外しは、本製品をパソコンから取り外してから行います。USB延長ケーブル(試供品)やUSB変換ケーブル(試供品)が接続されているときは取り外してください。

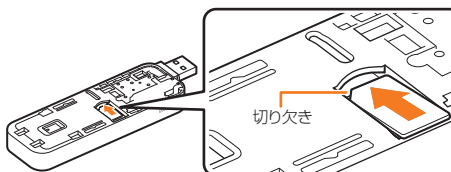
■ au Nano IC Card (LTE)を取り付ける

1 前面カバーを矢印の方向にスライドして取り外す



2 au Nano IC Card (LTE)のIC(金属)面を下にして、矢印の方向に挿入する

- 図に示す切り欠き部分で方向を確認してから差し込んでください。
- ・ 奥まで挿入されていることを確認してください。



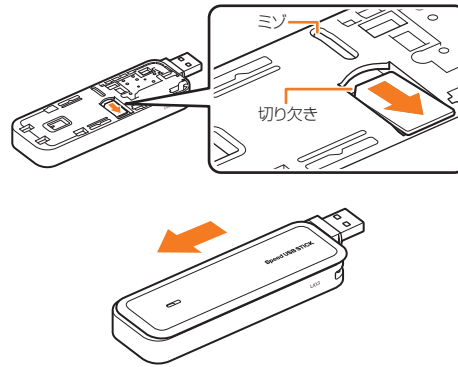
3 au Nano IC Card (LTE)が奥まで挿入されていることを確認してから、前面カバーを矢印の方向にスライドして取り付ける



■ au Nano IC Card (LTE)を取り外す

- 1 前面カバーをUSBコネクタの方向にスライドして取り外す
- 2 ミゾに先端の細いペンなどをかけてau Nano IC Card (LTE)を矢印の方向にスライドして取り外す

・使用するペンなどの先端で、手や指などを傷つけないようにご注意ください。



- 3 前面カバーを矢印の方向にスライドして取り付ける

セットアップ

Windows/パソコンへのセットアップ.....	14
Macへのセットアップ	15
タスクバー/メニューバーのアイコン表示の見かた.....	16

Windowsパソコンへのセットアップ

本製品をWindowsパソコンに接続し、セットアップを行います。

- 本製品を初めて接続したパソコンには、Speed USB STICK U03をインストールする必要があります。
- 画面表示や手順はWindows 10を例としています。

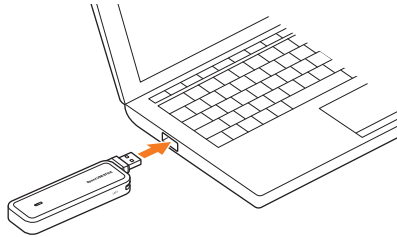
memo

- ◎ 管理者権限 (Administrator) でログインしてください。
- ◎ セットアップ中に本製品を取り外さないでください。セットアップが正常に行われず、システムがダウンするなどの異常を起こすおそれがあります。

1 パソコンの電源を入れ、OSを起動する

2 au Nano IC Card (LTE) を取り付けた本製品をパソコンのUSBポートに接続する

- パソコンがデータ通信端末 (本製品) を認識します (ご使用のパソコンによっては、時間がかかる場合があります)。
- 「[AutoRun.exeの実行]」が表示され、インストールが開始されますが、パソコンの「自動再生」の設定によっては「AutoRun.exeの実行」は表示されずにダウンロードされることもあります。
- 自動再生されない場合、Windows 10では「スタート」メニュー→「エクスプローラー」→「CDドライブ(X:)」Speed USB STICK→「AutoRun.exe」の順に選択してください。Windows 8/8.1では「デスクトップモード」→タスクバー上の「エクスプローラ」アイコン→「コンピュータ(PC)」→「CDドライブ(X:)」Speed USB STICK→「AutoRun.exe」の順に選択してください。Windows 7、Windows Vistaでは「コンピュータ」→「CDドライブ(X:)」Speed USB STICK→「AutoRun.exe」の順に選択してください。



3 CDドライブへの操作を確認するメッセージを選択し、「AutoRun.exeの実行」を選択する



- Windows 7、Windows Vistaをお使いの場合は、「自動再生」画面で「AutoRun.exeの実行」を選択します。

4 インストールが開始される

- デスクトップに「Speed USB STICK U03」のショートカットアイコンが表示されたら、インストール完了です。タスクバーにはSpeed USB STICKの  (緑色) が表示され、本製品がPCに接続されて正しく検出されていることを示します (▶P.16)。
- 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」(Windows Vistaの場合は「続行」) をクリックします。

memo

- ◎ タスクバーのSpeed USB STICKのアイコン (▶P.16) はパソコンの設定によっては表示されません。詳しくはパソコンの取扱説明書をご参照ください。
- ◎ 本製品を取り付けた状態でスタンバイ (サスペンド/レジューム) または休止 (ハイバネーション) を行うと、パソコンが正常に動作しない場合があります。これらの機能を実行する前に本製品を取り外してください。
- ◎ 本製品を取り付けた状態で電源を入れたり再起動したりするとパソコンが正常に動作しない場合があります。パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。

Windowsパソコンから取り外す

データ通信中でないことを確認し、Speed USB STICK設定ツールを起動している場合は終了してください。

1 本製品をパソコンから取り外す

Speed USB STICK U03をアンインストールする

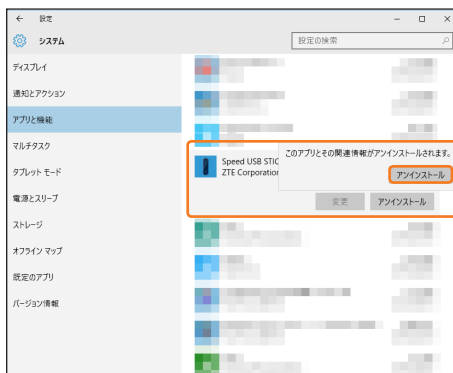
画面表示や手順はWindows 10を例としています。

1 「スタート」メニューから「設定」→「システム」→「アプリと機能」の順に選択する

- Windows 8/8.1の場合は、デスクトップ画面の右端からスワイプ(マウスの場合は画面右上をポイント)し、「設定」→「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」の順に選択します。
- Windows 7、Windows Vistaの場合は、「スタート」メニューから「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」の順に選択します。

2 「Speed USB STICK U03」を選択し、「アンインストール」→「アンインストール」の順に選択する

- Windows 8/8.1、Windows 7、Windows Vistaの場合は、「Speed USB STICK U03」を選択し、「アンインストール」を選択します。



- アンインストール確認メッセージが表示された場合は「はい」をクリックします。

3 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」を選択する

- Windows Vistaの場合は「続行」を選択します。
- アンインストール完了メッセージが表示された場合は「OK」をクリックします。

Macへのセットアップ

本製品をMacに接続し、セットアップを行います。

- 本製品を初めて接続したMacには、Speed USB STICK U03をインストールする必要があります。
- 画面表示や手順はMac OS X 10.11を例としています。

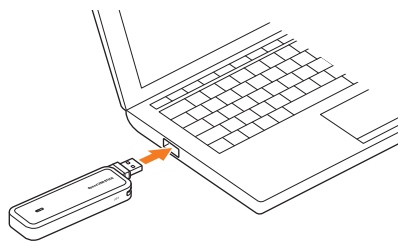


- ◎ 管理者権限(Administrator)でログインしてください。
- ◎ セットアップ中に本製品を取り外さないでください。セットアップが正常に行われず、システムがダウンするなどの異常を起こすおそれがあります。

1 Macの電源を入れ、OSを起動する

2 au Nano IC Card (LTE) を取り付け本製品をMacのUSBポートに接続する

- Macがデータ通信端末(本製品)を認識し、デスクトップに「Speed USB STICK」アイコンが表示されます(ご使用のMacによっては、時間がかかる場合があります)。
- デスクトップに「Speed USB STICK」アイコンが表示されない場合は、「Finder」→「環境設定...」→「一般」タブ→「デスクトップに表示する項目」欄の「CD、DVD、およびiPod」にチェックを入れてください。

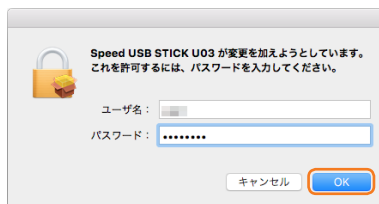



3 「Speed USB STICK」アイコンを選択する

- 「Speed USB STICK」フォルダが開きます。

4 「Speed USB STICK U03」を選択する

5 Macの名前(ユーザ名)とパスワードを入力して、「OK」を選択する



Dockに「Speed USB STICK U03」のショートカットアイコンが表示されたら、セットアップ完了です。
メニューバーにはSpeed USB STICKの  (緑色)が表示され、本製品がMacに接続されて正しく検出されていることを示します(▶P.16)。



- ◎ 本製品を取り付けた状態でスタンバイ(サスペンド/レジューム)または休止(ハイバネーション)を行うと、Macが正常に動作しない場合があります。これらの機能を実行する前に本製品を取り外してください。
- ◎ 本製品を取り付けた状態で電源を入れたり再起動したりするとMacが正常に動作しない場合があります。Macを起動する前に本製品を取り外してください。

Macから取り外す

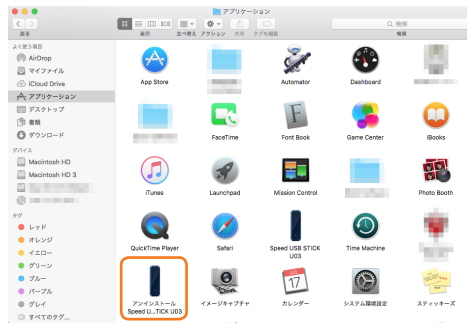
データ通信中でないことを確認し、Speed USB STICK設定ツールを起動している場合は終了してください。

1 本製品をMacから取り外す

Speed USB STICK U03をアンインストールする

1 アプリケーションの画面を表示する

2 「アンインストール Speed USB STICK U03」アイコンを選択する



3 アンインストールの確認画面で「アンインストール」を選択する

認証画面が表示されます。

4 Macの名前(ユーザ名)とパスワードを入力して、「OK」を選択する



・ Dockに「Speed USB STICK U03」のショートカットアイコンが残っている場合は手動で削除します。

タスクバー／メニューバーのアイコン表示の見かた

セットアップ完了後は、本製品の状態をパソコンのタスクバー(Windows)／メニューバー(Mac)のアイコンによってお知らせします。

アイコン	状態
	Speed USB STICKがPCに接続されていない状態。または、接続しているが認識されていない状態。
	Speed USB STICKがPCに接続され正しく認識されている状態。
	Speed USB STICKがPCに接続され正しく認識されている状態で、1ヶ月のデータ通信量が「通知するデータ通信量設定」で設定した値*を超えたことのお知らせ(▶P.23)。 ※:お買い上げ時はオフに設定されています。
	Speed USB STICKがPCに接続され正しく認識されている状態で、前日までの3日間のデータ通信量が設定した値を超えたことのお知らせ(▶P.23)。
	最新のソフトウェアが検出された場合のお知らせ。

タスクバー／メニューバーのメッセージ表示

データ通信量があらかじめ設定した容量に達したり(▶P.23)、新しいソフトウェアがある(▶P.24)とポップアップでメッセージが表示されます。



タスクバー (Windows) の場合



メニューバー (Mac) の場合

インターネット接続

インターネットに接続する	18
インターネットへの接続/切断.....	18

インターネットに接続する

本製品は、USBポートを備えたWindows/Macなどのパソコンと接続し、WiMAX 2+方式やLTE方式を使ってインターネット接続してデータ通信ができます。また、海外のLTE/UMTS方式を使ってインターネット接続によるデータ通信ができます。



- ◎ 本製品の通信は、すべてベストエフォート方式です。回線の混雑状況により通信速度が切り替わります。
- ◎ 本製品を海外で使用する場合は「ローミング設定」(▶P.36)が必要です。

インターネットへの接続/切断

本製品をOSが起動したパソコンのUSBポートに接続すると、自動的にインターネットへの接続を開始します。

- 以下の場合は、本製品をパソコンに接続しても自動的にインターネットへの接続は開始しません。
 - ネットワーク設定の接続モードを「手動」に設定した場合(▶P.22)
 - パスワードを設定せずに作成したプロファイルを使用する場合(▶P.26)
- その場合は、Speed USB STICK設定ツールのホーム画面で「接続」を選択する(PINコードの入力が必要な場合は入力を行う)と、インターネットに接続されます。

Speed USB STICK設定ツールについて	20
インターネットの情報を確認する(接続)	21
基本設定を行う(基本設定)	22
各種機能の詳細設定を行う(詳細設定)	25
セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定)	30
ルータ設定	33
通信履歴	33
バージョン	34

Speed USB STICK設定ツールについて

本製品を接続したパソコンのWebブラウザを使用して本製品の各種機能を設定することができます。

memo

- ◎ Speed USB STICK設定ツールは、以下のWebブラウザに対応しています。
 - Microsoft Internet Explorer 8.0以降
 - Microsoft Edge(Windows 10)
 - Safari 6.0以降
 - Firefox 30.0以降
 - Google Chrome 35.0以降
 - Opera 21.0以降

Speed USB STICK設定ツールを起動する

画面表示はWindows 10を使用した場合を例にして説明しています。

- 1 本製品をパソコンに接続する**
- 2 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://speedusb-stick.home」と入力する**
Speed USB STICK設定ツールのホーム画面が表示されます。

memo

- ◎ デスクトップ上(Macの場合はDock)にある「Speed USB STICK U03」のショートカットアイコンをダブルクリックしてもSpeed USB STICK設定ツールのホーム画面が表示されます。
- ◎ Speed USB STICK設定ツールの操作中に、通信状況などにより応答がない状態が一定の時間経過すると、自動的にSpeed USB STICK設定ツールのホーム画面に戻ります。

Speed USB STICK設定ツールのホーム画面



- 1 画面切り替え(ホーム/詳細/バージョン)**
Speed USB STICK設定ツールの画面を切り替えます。
- 2 プロファイル選択**
プロフィールリストからプロファイルを選択します。
本製品にはインターネットに接続するためのプロファイルとして「Internet」があらかじめ用意されています。ご自分で加入されたインターネットサービスプロバイダの指定に応じて、新しいプロファイルを作成することもできます。(▶P.26)
- 3 現在のステータス**
本製品の現在の通信状態(ステータス)が表示されます。
 - ・ 接続設定やプロファイル設定によっては、「接続」ボタンやパスワード入力欄が表示されます。
 - ・ 受信済み、送信済みは現在の送受信したデータ通信量を表示しています。パソコンからSpeed USB STICKを取り外すとリセットされます。
- 4 ヘルプ**
本製品の取扱説明書詳細版(本書)のPDFファイルを表示したり、サポート・障害情報に関するサイトへのリンクページが表示されます。
- 5 ローミング設定表示**
📶 : ローミング設定がオンのときに、ローミングサービス(通信事業者)のネットワークに接続されると表示されます。
- 6 受信レベル表示**
現在の受信レベルが表示されます。
📶 : 圏外
📶 ~ 📶 : 電波状態(弱~強)
- 7 通信モード表示**
接続されている通信モードが表示されます。
 - ・ HS+A : ハイスピードプラスエリア
 - ・ HS : ハイスピード
- 8 言語**
Speed USB STICK設定ツールの表示言語を切り替えます。
- 9 ネットワーク設定**
通信モード設定を「ハイスピード」または「ハイスピードプラスエリア」から選択して切り替えます。(▶P.22)
- 10 通信量カウンター**
データ通信量の累計が表示されます。
 - ・ データ通信量は設定した条件でデータ通信量を表示します。パソコンからSpeed USB STICKを取り外してもリセットされず、設定した日付になるとリセットされます。(▶P.23)

Speed USB STICK設定ツールの詳細画面

Speed USB STICK設定ツールでの各種詳細設定は、Speed USB STICK設定ツールの詳細画面を選択して行います。



- ① 画面切り替え(ホーム/詳細/バージョン)
Speed USB STICK設定ツールの表示画面を切り替えます。
- ② 設定メニュー
- ③ 設定内容
各機能の設定/情報画面が表示されます。
- ④ 入力必須項目
- ⑤ ヒント
選択すると、設定内容に関する用語説明、注意事項、補足説明などが表示されます。

インターネットの情報を確認する(接続)

1 詳細画面で「接続」を選択する

2 確認する項目を選択する

接続ステータス

「接続ステータス」を選択すると、インターネット接続についての情報が表示されます。



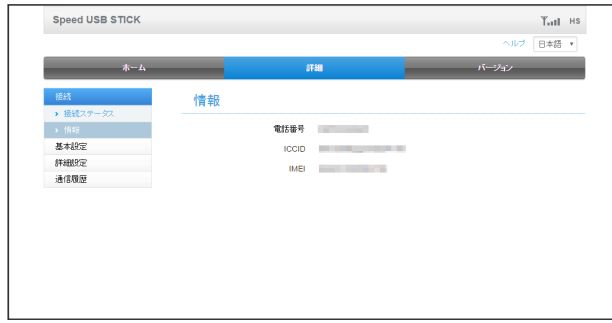
- ローミング時は、ローミングキャリアに海外通信事業者が表示されます。



© 表示される受信済み/送信済みのデータ量は目安であり、通信事業者が測定するデータ通信量とは異なる場合があります。

情報

「情報」を選択すると、本製品の端末情報が表示されます。



◎電話番号が表示されますが、本製品で音声通話などはできません。

基本設定を行う(基本設定)

Speed USB STICK設定ツールの基本的な設定を行います。

- 1 詳細画面で「基本設定」を選択する
- 2 設定する機能を選択する



◎ローミング設定については、「海外利用に関する設定を行う」(▶P.36)をご参照ください。

ネットワーク設定

通信モード設定を「ハイスピード」または「ハイスピードプラスエリア」から選択して切り替えることができます。また、接続モードを「自動」または「手動」から選択して切り替えることができます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
通信モード設定 ^{※1※2}	ネットワークへの通信方法を設定します。	ハイスピード、ハイスピードプラスエリア ^{※3}	ハイスピード
接続モード	設定しているネットワークへの接続を自動または手動に切り替えます。	自動、手動	自動

※1：「ハイスピード」に設定するとWiMAX 2+、「ハイスピードプラスエリア」に設定するとWiMAX 2+またはLTEネットワークに接続します。

※2：接続設定で「ハイスピードプラスエリアモード規制」をオンに設定すると、通信モード設定を「ハイスピードプラスエリア」に切り替えることができなくなります(▶P.25)。

※3：「ハイスピードプラスエリア」を選択して「適用」を選択すると、「ご注意！」画面が表示されます。内容をご確認のうえ「OK」を選択してください。

「ハイスピードプラスエリア」を選択すると、所定の追加料金が別途かかりますのでご注意ください。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

通信量カウンター

データ通信量の確認や、表示の設定を行います。



- ◎ カウントするデータ通信量は目安であり、通信事業者が測定するデータ通信量とは異なる場合があります。
- ◎ ローミング中のデータ通信量はカウントされません。
- ◎ ローミング中は、日付・時刻を正しく取得できず、カウント開始日で設定した日に自動的にデータ通信量の表示がクリアされない可能性があります。

The screenshot shows the '通信量カウンター' (Data Usage Counter) settings page. It includes sections for 'データ通信量設定(1ヶ月)' (Data Usage Setting (1 Month)) and 'データ通信量設定(3日間)' (Data Usage Setting (3 Days)). Each section has options for 'カウントする通信モードの選択' (Select communication mode to count), '最大データ通信量設定' (Maximum data usage setting), and 'カウント開始日' (Start date of counting). There are also checkboxes for '通知設定' (Notification setting).

1 各項目を確認・設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
データ通信量(1ヶ月)	カウント開始日から1か月間のデータ通信量が表示されます。	—	—
データ通信量(3日間)	本日までの3日間と、前日までの3日間のデータ通信量が表示されます。	—	—
前回クリア実行日	クリアした日付が表示されます。	—	—
クリア ^{*1}	カウントされたデータ通信量を手でクリアします。	—	—
カウントする通信モードの選択 ^{*2}	通信量をカウントする通信モード(「ハイスピード」「ハイスピードプラスエリア」)のオン/オフを設定します。	オン、オフ	ハイスピード:オン ハイスピードプラスエリア:オン
最大データ通信量設定	通信量カウンター(1ヶ月/3日間)の最大値を設定します。	1~99 1~10	7GB(1ヶ月) 3GB(3日間)
カウント開始日 ^{*3}	通信量カウンター(1ヶ月)のカウント開始日を設定します。	1~31	毎月1日
通知設定 ^{*4}	オンにすると「通知するデータ通信量設定」で設定した値を超えた場合に通知が表示されます。	オン、オフ	オフ
通知するデータ通信量設定 ^{*4}	通知を行うデータ通信量を設定します。	1~99	6GB

- ※1：カウント開始日で設定した日や、本製品に別のau Nano IC Card (LTE)を取り付けるときは、カウントされたデータ通信量は自動的にクリアされます。
- ※2：オンに設定した通信モードの累計のデータ量は、Speed USB STICK設定ツールのホーム画面(▶P.20)、通信量カウンター(▶P.23)に表示されます。
- ※3：カウント開始日を毎月31日に設定したとき、31日までない月の場合は、その月の最終日にカウントが開始されます。
- ※4：データ通信量設定(1ヶ月)に表示され、「通知設定」をオンにすると「通知するデータ通信量設定」が表示されます。

2 設定が完了したら「適用」を選択する



◎ ネットワークから日付・時刻情報を取得できなかった場合、累計のデータ通信量が表示されます。日付・時刻情報を取得できると、当月のデータ通信量が表示されます。

再起動

本製品を再起動することができます。



1 「再起動」を選択する

2 「OK」を選択する

本製品が再起動されます。再起動が完了すると、Speed USB STICK設定ツールのホーム画面に戻ります。

- ・ご使用のパソコンによっては、ホーム画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

オンラインアップデート

最新のソフトウェアの有無を確認します。オンラインアップデート設定のアップデートチェックをオンに設定すると、定期的に最新のソフトウェアの確認が行われます。また、「アップデートチェック」のボタンを選択して更新のソフトウェアの有無が確認できます。



■ 更新の有無を自動的に検出するように設定する場合

1 「オンラインアップデート」を選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
アップデートチェック	アップデートチェックのオン/オフを設定します。	オン、オフ	オン

3 設定が完了したら「適用」を選択する

■ 更新(アップデート)する場合

1 「オンラインアップデート」を選択する


2 「アップデートチェック」を選択する

最新のソフトウェアがあるかどうかを確認します。最新のソフトウェアがない場合は、ここで操作終了です。最新のソフトウェアがある場合は、アップデート開始の確認画面が表示されます。

3 「OK」を選択する

ダウンロードが開始されます。
ダウンロードが完了すると、自動的にインストールを行います。

■ 最新のソフトウェアを検出した場合

インターネット接続中に最新のソフトウェアを検出した場合は、タスクバー/メニューバーに  が表示され、ポップアップで「新しいバージョンアップソフトがあります。アップデートを開始しますか?」と表示されます。

あらかじめオンラインアップデート設定の「アップデートチェック」がオンになっていることをご確認ください。

1 ポップアップ画面の「OK」を選択する

バージョンアップソフトのダウンロードが開始されます。完了すると、アップデート情報ポップアップ画面が表示されます。

2 「OK」を選択する

アップデートが開始されます。
・Macではポップアップで表示されるメッセージ中の「アップデート」を選択して更新してください。

memo

- ◎ オンラインアップデートを実行する場合、インターネットに接続されていることを確認してください。
- ◎ アップデートの際には、アップデートが必要な端末であるかどうかや、アップデートを行ったかどうかを調べるためにIMSI(ICカードなどに記録された加入者識別番号)とIMEI(端末に記録された端末識別番号)をアップデートサーバに通知します。
- ◎ 最新のソフトウェアの確認に失敗した場合は、電波状況の良い場所で再度実行してください。

各種機能の詳細設定を行う(詳細設定)

Speed USB STICK設定ツールの詳細設定を行います。

・プライバシー設定がオンの場合は、「詳細設定」を選択するとプライバシー認証画面が表示されます。詳細は、「プライバシー設定」(▶P.29)をご参照ください。

1 詳細画面で「詳細設定」を選択する

2 設定する機能を選択する

接続設定

インターネットに接続するための設定ができます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	使用するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大10件	Internet
MTU(Bytes)	最大転送ユニットサイズを指定します。	1400~1500	1420
プロファイルの取得場所	端末本体内またはパソコン内のどちらのプロファイルを使用するか設定します。(通常は設定を変更する必要はありません。)	本体内プロファイル、接続PC内プロファイル	本体内プロファイル
プロファイル(Internet)使用規制	使用するプロファイルの位置で「本体内プロファイル」を選択した場合にはオンに設定すると、プロファイル(Internet)が使用できなくなります。他のプロファイルを新規に設定して使用してください	オン、オフ	オフ
ハイスピードプラスエリアモード規制	オンに設定すると、ハイスピードプラスエリアへの切り替えができなくなります。	オン、オフ	オフ
ローミング規制	オンに設定すると、ローミング設定がオフとなりオンへの切り替えができなくなります。	オン、オフ	オフ

2 設定が完了したら「適用」を選択する

プロフィール設定

プロフィール(インターネットサービスプロバイダなどとの接続設定)を新規作成、編集、削除できます。
あらかじめ設定されている1つのプロフィール(Internet)以外に、最大9件までプロフィールを追加することができます。



■ プロフィールを新規作成する場合

1 「新規」を選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロフィールリスト	編集/削除するプロフィールを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロフィールを含む最大10件 ^{*1}	Internet
プロフィール名	新規に設定する場合、任意のプロフィール名を入力します。	最大15文字までの半角英数字と半角記号 ^{*2} (「*」「:」「&」「%」「>」「<」「」は除く)	Internet ^{*3}
APN(接続先情報)	アクセスポイント名(APN)を設定します。	最大20文字までの半角英数字と「:」「-」(ただし、「:」「-」は先頭または末尾には使用不可)	●●●●●●●●●● ^{*3}
ユーザー名	ユーザー名を設定します。	最大45文字までの半角英数字と半角記号(「!」「#」「\$」「%」「(」「)」「*」「+」「-」「./」「:」「;」「&」「>」「<」「=」「?」「@」「[」「]」「^」「_」「`」「~」)	●●●●●●●●●● ^{*3}
パスワード	パスワードを設定します。	最大16文字までの半角英数字と半角記号 ^{*2} (「!」「#」「\$」「%」「(」「)」「*」「+」「-」「./」「:」「;」「&」「>」「<」「=」「?」「@」「[」「]」「^」「_」「`」「~」)	●●●●●●●●●● ^{*3}
認証タイプ	認証方式を設定します。	なし、PAP、CHAP	CHAP ^{*3}
IPタイプ	IPタイプを選択します。	IPv4、IPv6、IPv4&IPv6 ^{*4}	IPv4&IPv6

※1：お買い上げ時、本製品にはプロフィール「Internet」が設定されています。このプロフィールは、削除できません。

※2：全角文字を入力できますが、保存できません。

※3：お買い上げ時に設定されているプロフィール「Internet」の本初期値は、変更できません。

新規に作成する場合は、インターネットサービスプロバイダ(ISP)より提供される情報を使用してください。

※4：WiMAX 2+、LTEは「IPv4」「IPv6」「IPv4&IPv6」に対応しています。ただし、ローミング時には自動的に「IPv4」に切り替わります。

3 設定が完了したら「保存」を選択する

■ 作成したプロフィールを編集する場合

1 プロフィールリストから編集したいプロフィールを選択する

2 編集が完了したら「保存」を選択する

■ 削除する場合

1 プロフィールリストから削除したいプロフィールを選択する

2 「削除」を選択する

3 「OK」を選択する

PINコード管理

au Nano IC Card (LTE)にPIN(暗証番号)を設定し、本製品をパソコンに接続したときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。
・PINコードについては「PINコードについて」(▶P.6)をご参照ください。



■ PINコード操作をオンにする場合

1 PINコード操作から「オン」を選択する

2 現在のPINコードに正しいPINコードを入力する

・お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されています。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

■ PINコード操作をオフにする場合

PINコード操作が「オン」のとき、PINコード認証を無効にします。

1 PINコード操作から「オフ」を選択する

2 現在のPINコードに正しいPINコードを入力する

3 設定が完了したら「適用」を選択する

■ PINコードを変更する場合

PINコード操作が「オン」のとき、必要に応じて4～8桁のお好きな番号にPINコードを変更できます。

1 PINコード操作の「PINコード変更」を選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
現在のPINコード	現在のPINコードを入力します。	4～8桁の数字	(なし)
新しいPINコード	新しいPINコードを入力します。	4～8桁の数字	(なし)
確認用PINコード	確認のため、新しいPINコードを再入力します。	4～8桁の数字	(なし)

3 設定が完了したら「適用」を選択する

■ 認証を行う場合

PINコード操作をオンにすると、認証されるまではインターネット接続されません。



1 本製品をパソコンに接続する

2 Speed USB STICK設定ツールのショートカットを選択するとPIN認証画面が表示されます。

3 PIN認証画面で「PIN」入力欄に正しいPINコードを入力する

4 「適用」を選択する

Speed USB STICK設定ツールのホーム画面が表示されます。



- ◎ PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。PINコードについては「PINコードについて」(▶P.6)をご参照ください。
PINロック解除コードは、au Nano IC Card (LTE)が取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- ◎ PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- ◎ PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PIPiもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

バックアップ&リストア

Speed USB STICK設定ツールの設定内容を接続しているパソコンに保存したり、保存した設定内容を読み込むことができます。



バックアップ操作

1 「バックアップ」を選択する

2 「保存」を選択する

- バックアップファイルは「ダウンロード」フォルダにファイル名「back_parameter.bak」で保存されます。保存時にすでに「back_parameter.bak」というファイル名があった場合は、ファイル名の末尾に(1)、(2)など、順番に番号を追加して保存されます。
- お使いのパソコンの環境によっては、操作項目の表示が異なる場合があります。また、保存先とファイル名の指定を求められる場合があります。

memo

- ブラウザの設定によっては、保存先とファイル名を指定できない場合があります。
- データ通信量、通信履歴、PINコード管理の設定内容はバックアップされません。

リストア操作

1 設定情報のリストアの「参照」を選択して読み込むファイルを指定し、「リストア」を選択する

- お使いのパソコンの環境によっては、操作項目の表示が異なる場合があります。

2 「OK」を選択する

- 本製品が再起動されます。再起動が完了すると、Speed USB STICK設定ツールのホーム画面に戻ります。
- ご使用のパソコンによっては、ホーム画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

オールリセット

設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。



1 「オールリセット」を選択する

2 「OK」を選択する

- 本製品が再起動されます。再起動が完了すると、Speed USB STICK設定ツールのホーム画面に戻ります。
- ご使用のパソコンによっては、ホーム画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

memo

- 「PINコード管理」(▶P.27)の設定内容はオールリセットを行ってもリセットされません。

プライバシー設定

Speed USB STICK設定ツールの詳細画面で「詳細設定」を選択したとき、プライバシー認証を行うように設定します。

- お買い上げ時には、プライバシー設定は「オフ」に設定されています。初回起動時やプライバシー設定を「オン」にするまでは、「詳細設定」を選択してもプライバシー認証を求められません。



■ プライバシー設定をオンにする場合

1 プライバシー設定から「オン」を選択する

2 新しいパスワードを入力し、更に確認のために新しいパスワードを再入力する

パスワードは、4～32文字までの半角英数字と半角記号(「!」「&」「¥」*は除く)で設定します。

※:Webブラウザの設定によっては「\」で表示されます。

3 「適用」を選択する

ホーム画面に切り替わり、プライバシー設定がオンになります。以降の操作で詳細画面の「詳細設定」を選択すると、プライバシー認証を求められます。

■ プライバシー設定をオフにする場合

プライバシー設定が「オン」のとき、プライバシー設定を「オフ」にします。

1 プライバシー設定から「オフ」を選択する

2 「適用」を選択する

■ 認証を行う場合

プライバシー設定が「オン」のときは、プライバシー認証を求められます。

1 詳細画面の「詳細設定」を選択する



2 パスワードを入力して「OK」を選択する

認証されると、「詳細設定」の設定メニューが表示されます。

memo

- ◎ 一度認証を行っても、以下の場合は、詳細画面の「詳細設定」を選択すると再度認証が必要になります。
 - Web上の操作を約10分何もしないでログアウトになった場合
 - 本製品を取り外した場合
 - 画面右上の「ログアウト」を選択して詳細画面からログアウトした場合
- ◎ プライバシー設定をオンからオフにした場合、次にオンにするときはパスワードの再設定を行います。前回入力のパスワードにかかわらず設定できます。

接続先限定機能

特定の接続先(APN、IPアドレス)への接続のみを許可するように設定できます。接続を可能とする接続先情報リストを作成して端末に登録します。



1 接続先限定機能から設定するリストの「追加」を選択する

2 リストに情報を入力して「OK」を選択する

キャンセルするときは、「キャンセル」を選択します。

すでに入力したリストの項目を編集・削除する場合は、「編集」または「削除」を選択します。

- APNを登録して、特定のプロファイルだけ接続できるように設定できます。
 - APNは、プロファイルの「APN」を登録します。
 - APNは最大15件登録できます。
- IPアドレスを登録して、特定のサイトだけ接続できるように設定できます。
 - IPアドレスは一定の範囲のアドレスをまとめて指定するネットワークアドレス指定でも設定できます。(例: 192.168.100.0/24, 2001:5000:ab0:1234::/64 など)
 - IPアドレスは、IPv4/IPv6それぞれで最大80件登録できます。
 - 単一のアドレスでも、ネットワークアドレス指定でも1件としてカウントされます。
 - IPアドレスの代わりにURLを使用して、接続先のサイトを限定することはできません。

3 「適用」を選択する

- 「適用」を選択するまで接続先情報は端末に登録されません。APNについては次回接続より設定が有効になります。IPアドレスについては、適用後すぐに有効となります。

memo

◎ 接続先限定機能の画面にて、IPアドレス(IPv4)もしくはIPアドレス(IPv6)を登録すると、「IP/ポートフィルタリング設定」が使用不可となります。(「IP/ポートフィルタリング設定」(▶P.31)でルールを既に設定していた場合も無効になります。)

セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定)

ファイアウォール機能に関する詳細設定を行うことができます。

1 詳細画面で「ファイアウォール設定」を選択する

2 設定する項目を選択する

IP/ポートフィルタリング設定

通信パケットのフィルタリング機能のオン/オフを設定します。

フィルタリング設定をオンにすると、インターネットとLANの間を出入りする通信についての基本的な許可/拒否が設定できます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
フィルタリング設定	フィルタリング機能を使用するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
デフォルトポリシー*	基本的なパケット通信を「許可」にしてフィルタリングルールで拒否するIPアドレスを設定したり、「拒否」にして許可するIPアドレスを設定したりできます。	許可、拒否	許可

* : 「フィルタリング設定」を「オン」にして「適用」を選択すると表示されます。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

フィルタリングルールの設定項目が表示されます。

memo

◎ デフォルトポリシーの許可/拒否を選択して、特定のIPアドレスでの通信に対してフィルタリングのルールを設定することにより、インターネットとLANの間での通信を制限できます。

◎ フィルタリングにより、一部のアプリケーションが使えなくなったり、機能が制限されたりすることがありますが、フィルタリングルールを適切に設定することにより、これらの制限を回避することもできる場合があります。

フィルタリングルール

フィルタリングの基本的なルールを設定します。

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元または送信先のアドレスを通過させるかどうかをフィルタリングします。IPv4/IPv6でそれぞれ最大16件まで登録できます。



- ◎ フィルタリングルールを表示するには、「フィルタリング設定」をオンにします(▶P.30)。
- ◎ サービスの種類や用途、使用するアプリケーションによって、使用されるプロトコルとポート番号が指定されているため、それらを適切に設定することにより、特定の機能に関する通信のみを許可/拒否することができます。
- ◎ 接続先限定機能のIPアドレス(IPv4)もしくはIPアドレス(IPv6)を登録すると、IP/ポートフィルタリング設定やフィルタリングルールは設定できなくなります。



ルールを登録する場合

1 各項目を設定する

選択したIPタイプに応じて設定項目の一部が変わります。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPタイプ	フィルタリングを設定するIPのタイプを選択します。	IPv4、IPv6	IPv4
LAN IPアドレス	ルールを適用するLAN側(送信元)のIPアドレスを表示します。	(変更不可)	(なし) ^{※4}
WAN IPアドレス	ルールを適用するWAN側(送信先)のIPアドレスを設定します。	IPv4は、0~255の4組の数値列を使用 IPv6は、0~9およびA~Fの16進法で表記した8組の数値列を使用 特定のIPアドレス ^{※1} やワイルドカードとして「*」を使ってIPアドレスの範囲 ^{※2} を設定	(なし)
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	ALL、TCP、UDP、ICMP	ALL
LANポート ^{※3}	ルールを適用するLAN側(送信元)ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1~65535 範囲指定する場合は「-」で連結	1 - 65535
WANポート ^{※3}	ルールを適用するWAN側(送信先)ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1~65535 範囲指定する場合は「-」で連結	1 - 65535
方向	方向ルールを適用するパケットの送信方向です。	IN、OUT	OUT
動作	フィルタの対象に対する動作を選択します。	許可、拒否	拒否
コメント	作成したルールについての覚書きを入力します。	半角英数字「 」「#」「(」」「+」「-」「.」「/」「%」「=」「?」「@」「^」「_」「{ }」「~」「`」	(なし)

※1：IPv4では、「0.0.0.0」「255.255.255.255」は設定できません。

※2：IPv4では、「*」を任意の文字として下記のように使うことができます。

1. ****
2. 10.**
3. 10.10.**
4. 10.10.10.*

LAN側IPアドレスの場合は、同じサブネット内のIPアドレス範囲内でワイルドカードが適用されます。

<例>

本製品をお買い上げ時の状態でお使いの場合、LAN側IPアドレスは「192.168.100.*」となります。DHCP設定のIPアドレスを「192.168.100.1」、サブネットマスクを「255.255.0.0」に設定した場合は、LAN側IPアドレスは「192.168.*.*」となります。

IPv6では、「2011：313：*：*：*：*：*：*」などのように使って範囲指定ができます。

※3：プロトコルでTCP、UDPを選択した場合に表示されます。

※4：本製品を取り付けたパソコンのIPアドレスが表示されます。

2 「追加」を選択する

- ・ 続けて別のルールを登録する場合は、手順①~②を繰り返します。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

設定が完了し、登録されます。フィルタリングリストが更新されます。

- ・ 適用したルールは、リストの上位にあるものから優先度の高いルールとして動作します。

■ 登録したルールを削除する場合

1 フィルタリングリストから、削除したいルールにチェックを入れて「削除」を選択する

2 「OK」を選択する

設定が完了し、登録されます。フィルタリングリストが更新されます。

- 必要に応じて手順1～2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

Ping応答設定

インターネット上のネットワークからの応答確認を許可する(端末のWAN IP アドレスを送り返す)かどうかを設定できます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
Ping応答設定	外部ネットワークからの応答確認を許可するかどうかを設定します。	オン、オフ	オン

2 設定が完了したら「適用」を選択する

DMZ設定

DMZ設定のオン/オフは、端末を外部ネットワークに対して公開する/しないの設定となります。

memo

◎ この機能はIPv4のネットワークプロトコルの動作のみを制御します。IPv6のネットワークプロトコルの動作には影響しません。

◎ DMZ設定をオンにした端末は、外部に対してすべてのポートをオープンしていることになるため、端末のパーソナルファイアウォール機能などを設定して、安全性を確保するようおすすめします。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
DMZ設定	本製品を取り付けた端末をDMZホストに設定するかどうかを選択します。	オン、オフ	オン
IPアドレス	DMZ設定がオンのとき、DMZホストのIPアドレスが表示されます。	(変更不可)	(なし)*

*: 本製品を取り付けたパソコンのIPアドレスが表示されます。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

ルータ設定

LAN内の端末にIPアドレスを割り当てる機能を設定します。



◎ この機能はIPv4のネットワークプロトコルの動作のみを制御します。IPv6のネットワークプロトコルの動作には影響しません。



1 各項目を選択する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	本製品のプライベートIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	192.168.100.1
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	0~255の4組の番号	255.255.255.0
DHCPサーバ	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。	オン、オフ	オン
開始IPアドレス	パソコンに割り当てる最小のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	192.168.100.100
終了IPアドレス	パソコンに割り当てる最大のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	192.168.100.200
リースタイム	パソコンに割り当てられたアドレスを使用する時間を設定します。	1~65535	24(時間)
DNS設定	DHCP機能でDNSサーバのアドレスを取得するモードを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
プライマリDNS	DNS設定を「スタティック」に設定した場合に、プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	(なし)
セカンダリDNS	DNS設定を「スタティック」に設定した場合に、セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	(なし)

*「0.0.0.0」「255.255.255.255」は設定できません。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

設定内容が適用され、自動的に本製品が再起動されます。再起動が完了すると、Speed USB STICK設定ツールのホーム画面に戻ります。

- ・ ご使用のパソコンによっては、ホーム画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- ・ 設定を続ける場合は、起動後もう一度詳細画面を選択してください。



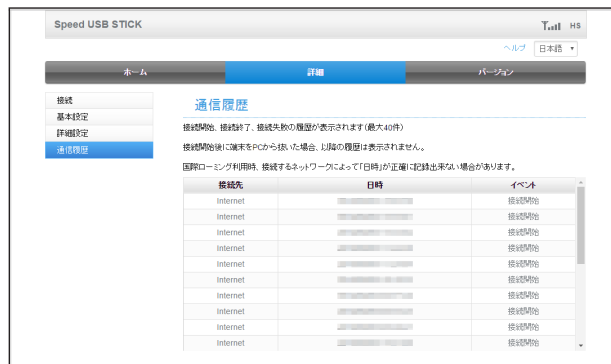
- ◎ IPアドレスと開始IPアドレス、終了IPアドレスには、同じサブネットワーク内のIPアドレスを指定してください。
- ◎ 終了IPアドレスには、開始IPアドレスより大きいIPアドレスを指定してください。
- ◎ これらの設定を変更すると、Speed USB STICK設定ツールが動作しなくなったり表示されなくなることがあります。その場合には、正しいIPアドレスを指定してSpeed USB STICK設定ツールを起動し直してください。
- ◎ IPアドレスまたはサブネットマスクを変更すると、「フィルタリングルール」(▶P.31)、「DMZ設定」(▶P.32)の設定変更が必要になる場合があります。

通信履歴

通信履歴(接続開始、接続終了、接続失敗)が最大40件まで表示されます。

接続開始後に端末をパソコンから取り外した場合は、以降の履歴は表示されません。

1 詳細画面で「通信履歴」を選択する



- ◎ 接続先には国内での通信時は「プロファイル」が表示され、海外でのローミング時には「海外通信事業者」が表示されます。
- ◎ ローミング中は、日付・時刻を正しく取得できず、日時の表示が正しく表示されない場合があります。

バージョン

本製品に関するバージョン情報を確認することができます。

1 「バージョン」タブを選択する



海外で利用する.....	36
au世界サービスについて	36
海外でご利用になるときは	36
海外利用に関する設定を行う.....	36
海外で安心してご利用いただくために	37

海外で利用する

au世界サービスについて

au世界サービスとは、日本国内でご使用の本製品をそのまま海外でご利用いただけるサービスです。本製品は渡航先に合わせてLTEネットワーク/UMTSネットワークに接続してご利用になれます。

- ・ 特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通信料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。ご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページまたはお客さまセンターにてご確認ください。
- ・ ローミング設定をオンにした状態でも、日本国内にいる場合は、日本のネットワークを利用できます。

■ ご利用イメージ

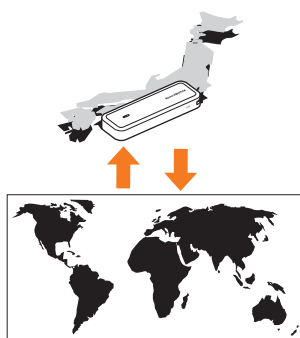
1 日本国内では、WiMAX 2+ / auのLTEネットワークでご利用になれます

2 「ローミング設定」(▶P.36)を行います

3 海外のLTE / UMTSネットワークでご利用になれます

4 帰国後は、必要に応じてローミング設定をオフに戻します

- ・ ローミング設定がオンのままでも、日本国内と海外の両方で通信が可能です。



海外でご利用になるときは

海外でご利用になるときは、「海外利用に関する設定を行う」(▶P.36)に従い、各種設定を行ってください。新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。

海外利用に関する設定を行う

海外で本製品を利用するには、Speed USB STICK設定ツールを起動し、渡航先で接続する通信事業者のネットワークに切り替える必要があります。



ローミング設定

1 詳細画面で「基本設定」→「ローミング設定」を選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ローミング設定*1	海外利用のオン/オフを設定します。	オン、オフ	オフ
ローミングモード*2	本製品を使用するネットワークを選択します。	自動(LTE/UMTS)、UMTS	自動(LTE/UMTS)
ローミングキャリア検索*2	利用するローミングキャリアの検索方法を設定します。	自動検索、手動検索	自動検索
ローミングキャリア	ローミングキャリア検索を「手動検索」にして「適用」を選択後に表示されます。接続するネットワークを設定します。	(リスト項目)	(なし)

*1：接続設定で「ローミング規制」をオンに設定すると、ローミング設定を「オン」に切り替えることができなくなります(▶P.25)。

*2：ローミング設定をオンにすると設定できます。

3 設定が完了したら「適用」を選択し、「OK」を選択する



◎ローミングキャリア検索を「手動検索」に設定した場合には、設定時の本製品周辺の通信事業者が検索されますので、渡航先現地で通信事業者を選択する必要があります。

海外で安心してご利用いただくために

海外での通信ネットワーク状況はauホームページでご案内しています。渡航前に必ずご確認ください。

http://www.au.kddi.com/information/notice_mobile/global/

■ 本製品を盗難・紛失したら

- 海外で本製品を盗難・紛失された場合は、お客さまセンターまで速やかにご連絡いただき、通信停止の手続きをおとりください。盗難・紛失された後に発生したパケット通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。
- 本製品に挿入されているau Nano IC Card (LTE)を盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PINコードを設定されることをおすすめします。(▶P.6)

■ 海外での通信のしくみを知って、正しく利用しましょう

- ご利用料金は国・地域によって異なります。
- 海外におけるパケット通信料は、国内の各種割引サービス・パケット通信料定額／割引サービスの対象となりません。
- 国・地域によっては音声通話のみ対応するネットワークを提供している通信事業者の場合があります。その場合、パケット通信は利用できません。

付録	40
故障とお考えになる前に	40
アフターサービスについて	41
Speed USB STICK設定ツール メニュー項目／設定項目一覧.....	42
主な仕様	43
データ通信端末の比吸収率(SAR)について	44
European RF Exposure Information	44
FCC Regulations	44
RF Exposure Information (SAR)	45
輸出管理規制.....	45
用語集	45
索引	46
知的財産権について	47
商標について.....	47

こんなときは	ご確認ください	参照
au Nano IC Cardが認識されない。	au Nano IC Cardが正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳しくは、「au Nano IC Card(LTE)を取り付ける」を参照してください。	P.10
	au Nano IC Cardが変形していないことをご確認ください。	—
	au Nano IC CardのIC部分にキズや腐食がないことをご確認ください。	—
	au Nano IC Card(特にIC部分)が汚れると認識できない場合もありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。	—
本製品の動作が不安定。	極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所などで使用されていませんか。「安全上のご注意(必ずお守りください)」[取り扱い上のご注意]をご確認の上、適切な環境でご使用ください。	P.4 P.5

アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるときは

修理については安心ケータイサポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中*	当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

*保証期間は、本製品をお客様が新規ご購入された日より1年間です。

memo

- ◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎ 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのauの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。
- ◎ 本製品を加工、改造、解析(ソフトウェアの改造、解析(ルート化などを含む)、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む)されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
- ◎ 本体以外の同梱品は無償修理保証の対象外です。

■ 補修用性能部品について

当社はこのSpeed USB STICK U03本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 無償修理規定

1. 修理受付時は、製造番号(IMEI番号)の情報をお知らせください。製造番号(IMEI番号)は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
 2. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
 3. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。(または、修理ができない場合があります。)
- ① 取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
 - ② 不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
 - ③ 当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
 - ④ 使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
 - ⑤ 地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
4. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
 5. 本製品の機器が故障したことにより、発生した損害・損失については負担いたしません。
 6. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
 7. 出張による修理対応はお受けできません。
 8. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

*本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■ 安心ケータイサポートプラスLTEについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラスLTE」をご用意しています(月額380円、税抜)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、安心ケータイサポートセンターへお問い合わせください。

memo

- ◎ ご入会は、auの端末のご購入時のお申し込みに限ります。
- ◎ ご退会された場合は、次回のauの端末のご購入時まで再入会はできません。
- ◎ 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるauの端末のみが本サービスの提供対象となります。
- ◎ auの端末を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートプラスLTEの加入状態は譲渡者に引き継がれます。
- ◎ 機種変更・端末増設などにより、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する「安心ケータイサポートプラス」・「安心ケータイサポートプラスLTE」は自動的に退会となります。
- ◎ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ au Nano IC Card (LTE)について

au Nano IC Card (LTE)は、auからお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPiitまでお問い合わせください。

■ auアフターサービスの内容について

サービス内容		安心ケータイサポートプラスLTE	
		会員	非会員
交換用携帯電話機お届けサービス	自然故障	1年目 2年目以降	無料 補償なし
	部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失		下記「交換用携帯電話機お届けサービス」(会員)ご負担金の表を参照
預かり修理	自然故障	1年目 2年目以降	無料 無料(3年保証)
	部分破損		お客様負担額 上限5,000円
	水濡れ、全損		お客様負担額 10,000円
	盗難、紛失		補償なし 補償なし (機種変更対応)

※金額はすべて税抜

■「交換用携帯電話機お届けサービス」(会員)ご負担金

適用条件	1回目	2回目
通常	5,000円/ 長期ご利用特典*1 3,000円	8,000円/ 長期ご利用特典*1 6,000円
「WEB割引」*2、「代用機なし割引」*3の両方を適用	4,000円/ 長期ご利用特典*1 2,000円	7,000円/ 長期ご利用特典*1 5,000円
「代用機なし割引」*3のみを適用	4,500円/ 長期ご利用特典*1 2,500円	7,500円/ 長期ご利用特典*1 5,500円

*金額はすべて税抜

*1 3年目(25カ月)以上ご利用中のお客様、またはそのお客様が属する家族割内すべての回線が対象です。データ通信端末、タブレットをご利用中のお客様は、セット割(WINシングルセット割、またはスマホセット割)に加入しており、セット割の対象回線のご契約が3年目以上の場合が対象です。

*2 WEB割引: auホームページから「交換用携帯電話機お届けサービス」を申し込む場合、サービス利用ご負担金から500円を割引します。

「WEB割引」の場合は代用機の貸出はできませんので、自動的に「代用機なし割引」が合わせて適用されます。

*3 代用機なし割引: 「交換用携帯電話機お届けサービス」のご利用に際し、代用機を利用しない場合は、サービス利用ご負担金から500円を割引します。

詳細はauホームページでご確認ください。

オンライン交換受付(24時間受付)

※パソコン、スマートフォンからのみ受付可能

https://cs.kddi.com/support/n_login.html

memo

交換用携帯電話機お届けサービス

◎ auの端末がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用端末(同一機種・同一色*)をお届けします。故障した今までお使いのauの端末は、交換用端末がお手元に届いてから14日以内にご返却ください。

*同一機種・同一色の提供が困難な場合、別途当社が指定する機種・色の交換用端末をご提供します。

◎ 本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。

※詳細はauホームページでご確認ください。

◎ 盗難、紛失など、本サービスのご利用と同時にau ICカードの再発行を伴う場合は、別途au ICカード再発行手数料1,900円が必要です。

預かり修理

◎ お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎ 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は割引の対象となりません。

Speed USB STICK設定ツール メニュー項目/設定項目一覧

メニュー項目/設定項目		設定範囲	初期値
接続			
接続ステータス		—	—
情報		—	—
基本設定			
ネットワーク設定			
通信モード設定		ハイスピード、ハイスピードプラスエリア	ハイスピード
接続モード		自動、手動	自動
ローミング設定			
ローミング設定		オン、オフ	オフ
ローミングモード		自動(LTE/UMTS)、UMTS	自動(LTE/UMTS)
ローミングキャリア検索		自動検索、手動検索	自動検索
通信量カウンター			
データ通信量設定 (1ヶ月)	カウントする通信モードの選択	ハイスピード(オン、オフ)	オン
	最大データ通信量設定	ハイスピードプラスエリア(オン、オフ)	オン
	カウント開始日	1~99	7(GB)
	通知設定	1~31	毎月1(日)
	通知するデータ通信量設定	オン、オフ	オフ
データ通信量設定 (3日間)	カウントする通信モードの選択	1~99	6(GB)
	最大データ通信量設定	ハイスピード(オン、オフ)	オン
		ハイスピードプラスエリア(オン、オフ)	オン
		1~10	3(GB)
再起動		—	—
オンラインアップデート	アップデートチェック	オン、オフ	オン
	オンラインアップデート	—	—
詳細設定			
接続設定			
プロファイルリスト		お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大10件	Internet*1
MTU(Bytes)		1400~1500	1420
プロファイルの取得場所		本体内プロファイル、接続PC内プロファイル	本体内プロファイル
プロファイル(Internet)使用規制		オン、オフ	オフ
ハイスピードプラスエリアモード規制		オン、オフ	オフ
ローミング規制		オン、オフ	オフ
プロファイル設定			
プロファイルリスト		お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大10件	Internet*1
プロファイル名		最大15文字までの半角英数字と半角記号 (「!」「#」「\$」「%」「&」「*」「+」「-」「/」「:」「;」「<」「>」は除く)	Internet
APN(接続先情報)		最大20文字までの半角英数字と「:」「/」(ただし、「:」「/」は先頭または末尾には使用不可)	●●●●●●●●
ユーザー名		最大45文字までの半角英数字と半角記号 (「!」「#」「\$」「%」「&」「*」「+」「-」「/」「:」「;」「<」「>」「@」「[」「]」「^」「_」「`」「~」「{ }~」は除く)	●●●●●●●●
パスワード		最大16文字までの半角英数字と半角記号 (「!」「#」「\$」「%」「&」「*」「+」「-」「/」「:」「;」「<」「>」「@」「[」「]」「^」「_」「`」「~」「{ }~」は除く)	●●●●●●●●
認証タイプ		なし、PAP、CHAP	CHAP
IPタイプ		IPv4、IPv6、IPv4 & IPv6	IPv4 & IPv6

メニュー項目/設定項目	設定範囲	初期値	
PINコード管理			
PINコード操作	オン、オフ	オフ	
現在のPINコード	4～8桁の数字	*2	
新しいPINコード	4～8桁の数字	(なし)	
確認用PINコード	4～8桁の数字	(なし)	
PINロック解除コード	8桁の数字	*2	
バックアップ&リストア			
設定情報のバックアップ	—	—	
設定情報のリストア	—	—	
オールリセット			
プライバシー設定			
プライバシー設定	オン、オフ	オフ	
新しいパスワード	4～32文字の半角英数字と半角記号(「*」「&」「¥」は除く)	—	
パスワード(確認用)	4～32文字の半角英数字と半角記号(「*」「&」「¥」は除く)	—	
接続先限定機能			
接続可能なAPNリスト	最大15件	—	
接続可能なIPアドレス(IPv4)リスト	最大80件	—	
接続可能なIPアドレス(IPv6)リスト	最大80件	—	
ファイアウォール設定			
IP/ポートフィルタリング設定			
IP/ポートフィルタリング設定	フィルタリング設定	オン、オフ	オフ
	デフォルトポリシー	許可、拒否	許可
フィルタリングルール	IPタイプ	IPv4、IPv6	IPv4
	LAN IPアドレス	(変更不可)	(なし)*3
	WAN IPアドレス	IPv4は、0～255の4組の数値列を使用 IPv6は、0～9およびA～Fの16進法で表記した8組の数値列を使用 特定のIPアドレスやワイルドカードとして「*」を使ってIPアドレスの範囲を設定	(なし)
	プロトコル	ALL、TCP、UDP、ICMP	ALL
	LANポート	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結	1 - 65535
	WANポート	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結	1 - 65535
	方向	IN、OUT	OUT
	動作	許可、拒否	拒否
	コメント	半角英数字と半角記号 (「!」「#」「\$」「%」「&」「'」「(「)」「*」「+」「,」「-」「.」「/」「:」「;」「<」「=」「>」「?」「@」「^」「_」「`」「{」「 」「}」「~」)	(なし)
フィルタリングリスト	IPv4/IPv6でそれぞれ最大16件	—	
Ping応答設定	オン、オフ	オン	
DMZ設定	DMZ設定	オン、オフ	オン
	IPアドレス	(変更不可)	(なし)*3
ルータ設定			
IPアドレス	0～255の4組の番号	192.168.100.1	
サブネットマスク	0～255の4組の番号	255.255.255.0	
DHCPサーバ	オン、オフ	オン	
IPアドレス割り当て範囲	0～255の4組の番号	192.168.100.100～ 192.168.100.200	
リースタイム	1～65535	24(時間)	
DNS設定	ダイナミック、スタティック	ダイナミック	
プライマリDNS	0～255の4組の番号	(なし)	
セカンダリDNS	0～255の4組の番号	(なし)	
通信履歴			

- *1：お買い上げ時、本製品にはプロファイル「Internet」が設定されています。このプロファイルは、削除できません。
*2：お買い上げ時のPINコードとPINロック解除コードについては、「PINコードについて」(▶P.6)をご参照ください。
*3：本製品を取り付けたパソコンのIPアドレスが表示されます。

主な仕様

■ 本体

外形寸法	約32(W)×95(H)×12.9(D)mm
質量	約41g
インターフェイス	USB 2.0 High Speed(USB端子)
消費電力	通信時一般:約1.0W(WiMAX 2+)/約1.2W(LTE)/約1.1W(UMTS) 通信時最大:約2.2W(WiMAX 2+)/約2.6W(LTE)/約2.1W(UMTS) ※使用状況により消費電力は変化します。
環境条件	動作周囲温度範囲: 5℃～35℃ 動作周囲湿度範囲: 35%～85%
通信方式	国内: WiMAX 2+、LTE 海外: LTE、UMTS

■ USB延長ケーブル(試供品)

コードの長さ	約20cm
質量	約14g
インターフェイス	USBプラグ2.0(AM-AF)

■ USB変換ケーブル(試供品)

コードの長さ	約15cm
質量	約12g
インターフェイス	USBプラグ2.0(AF) Type-Cプラグ2.0

データ通信端末の比吸収率(SAR)について

この機種Speed USB STICK U03は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

このデータ通信端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^(*)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、本データ通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kgです。このデータ通信端末を本取扱説明書に記述する通常使用の場合のSARの最大値は1.330W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

データ通信端末は、携帯電話等基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、データ通信端末の出力は小さくなります。

通信中は、身体から0.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本データ通信端末が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○総務省のホームページ:

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>

○一般社団法人電波産業会のホームページ:

<http://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html>

○ZTE Corporationのホームページ:

http://www.zte.co.jp/products/handsets/handsets_gallery/au/info/201608/t20160809_459665.html

○auのホームページ:

<http://www.au.kddi.com/>

* 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg, and the highest SAR value for this device complies with this limit.

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

The following marking is included in the product:

CE 0700

FCC Regulations

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

• The antenna(s) used for this transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

RF Exposure Information (SAR)

This device meets the government's requirements for exposure to radio waves. This device is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government. The exposure standard for wireless device employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6W/kg. Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the device transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the device while operating can be well below the maximum value. This is because the device is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a wireless base station antenna, the lower the power output. SAR compliance has been established in the host product(s) (laptop computers), tested at 5mm separation distance to the human body, and tested with USB slot configurations including Horizontal-UP, Horizontal-Down, Vertical-Front, Vertical-Back. This device can be used in host product(s) with substantially similar physical dimensions, construction, and electrical and RF characteristics. The highest SAR value reported to the FCC for this device type complies with this limit. The FCC has granted an Equipment Authorization for this device with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this device is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of www.fcc.gov/oet/ea/fccid after searching on FCC ID: SRQ-MF871A.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

用語集

CHAP(Challenge Handshake Authentication Protocol)

ネットワーク上で利用される認証方式の一つです。認証情報のやり取りが暗号化されるため、PAPなどよりも高い安全性を有します。

DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)

IPネットワークに接続する端末に対してIPアドレスを自動的に割り当て、接続に必要な情報を提供する機能です。接続のための設定が簡単になる反面、接続のたびにIPアドレスが変わるため、IPアドレスで端末を特定することができなくなります。

DMZ(DeMilitarized Zone)

ファイアウォールによって内部ネットワークから隔離された領域で、非武装地帯を意味します。DMZホストに設定した端末で、外部に対してすべてのポートがオープンされるため、特別な設定をしなくてもサーバアプリケーションやオンラインゲームを利用することができます。

DNS(Domain Name System)

IPアドレスとドメイン名を関連付け、相互に置き換えるシステムです。

IMEI(International Mobile Equipment Identity)

携帯電話などに記録された端末識別番号です。

IMSI(International Mobile Subscriber Identity)

ICカードなどに記録された加入者識別番号です。

IPv4(Internet Protocol Version 4)

インターネットで利用されている現行のインターネットプロトコルのことをいいます。32ビット固定長のIPアドレスを使用しています。携帯電話やスマートフォンによるインターネットの急速な普及により、アドレス資源の枯渇が危惧されています。

IPv6(Internet Protocol Version 6)

現行のインターネットプロトコルIPv4をベースに、開発された次世代インターネットプロトコルのことをいいます。128ビット固定長のIPアドレスを使用したほかセキュリティ機能の追加、パケット転送の最適化などにより、アドレス資源の枯渇回避やデータ転送の確実性を高めています。

IPアドレス

ネットワーク上のコンピュータや通信機器を識別するための番号です。

LAN(Local Area Network)

家庭やオフィスなどに構築された、複数のパソコンやプリンタなどで構成されている小規模なネットワークです。

LTE(Long Term Evolution)

Long Term Evolutionの略で、国際標準化団体の3GPPが仕様を作成した移動体通信方式です。CDMA方式(3G)と比較して高速なデータ通信が可能です。

MACアドレス(Media Access Controlアドレス)

すべてのネットワーク機器に対して固有に割り当てられた6バイト長のID番号のことです。一般的にMACアドレスは、16進数で「XX:XX:XX:XX:XX:XX」のように表現されます。

MTU(Maximum Transmission Unit)

ネットワーク上で、1回の転送で送信できるデータの最大値のことをいいます。接続すること送信側がその値を設定でき、送信側が受信側より大きいMTUを持っている場合には、受信側のMTUに従ってデータを再分割して送信します。

PAP>Password Authentication Protocol)

ネットワーク上で利用される認証方式の一つです。パスワードによってユーザを識別します。PPPIによるダイヤルアップ接続の際に利用されます。

PIN(Personal Identification Number)

本製品を使用するために必要な暗証番号のことで、個人識別番号を意味します。本製品が紛失・盗難などにあった場合でも、第三者が使えないようにできます。

UMTS(Universal Mobile Telecommunications System)

IMT-2000準拠の通信方式のヨーロッパ標準で、第3世代携帯電話の規格の総称です。最大通信速度は2Mbpsです。

WAN(Wide Area Network)

地理的に離れた地点にあるパソコンどうしを電話回線や専用回線で接続するネットワークです。LAN(Local Area Network)の対義語としてよく用いられます。一般的には、インターネットとほぼ同義の言葉として使われます。

WiMAX 2+

WiMAX Release 2.1規格に基づく次世代高速モバイルデータ通信サービスです。TD-LTEと互換性を持つとともに、WiMAX(802.11e)とのシームレスな接続を維持できます。下り最大220Mbps(2016年9月現在)、将来的には下り1Gbpsを超える高速化が予定されています。日本国内では2.5GHzの周波数帯を利用し、UQコミュニケーションズ株式会社がサービスを提供します。

ファイアウォール

インターネットなどの外部ネットワークから内部ネットワーク(LAN)に対するアクセスを監視し、不正な侵入を防止するためのシステムのことで、

プロファイル

複数のインターネット接続設定を管理するため、電話番号やユーザ名、パスワードなどの設定情報を1つにまとめたものをプロファイルと呼びます。

数字／アルファベット

au Nano IC Card (LTE)	10
au世界サービス	36
CHAP	45
DHCP	45
DMZ	45
DMZ設定	32
DNS	45
IMEI	45
IMSI	45
IPv4	45
IPv6	45
IPアドレス	45
IP/ポートフィルタリング設定	30
LAN	45
LEDステータスランプ	10
LTE	45
MACアドレス	45
MTU	45
PAP	45
PIN	45
Ping応答設定	32
PINコード	6
PINコード管理	27
Speed USB STICK設定ツール	20
Speed USB STICKドライバ	14、15、16
UMTS	45
WAN	45
WiMAX 2+	22、45

あ

アフターサービス	41
オールリセット	28
主な仕様	43
オンラインアップデート	24

か

各部の名称	9
-------------	---

さ

再起動	24
情報	22
接続先限定	30
接続ステータス	21
接続設定	25
設定項目一覧	42
セットアップ	14
Mac	15
Windowsパソコン	14

た

通信量カウンター	23
通信履歴	33
動作環境	8

な

ネットワーク設定	22
----------------	----

は

バージョン	34
バックアップ&リストア	28
ファイアウォール	30、45
フィルタリングルール	31
プライバシー設定	29
プロファイル	45
プロファイル設定	26

ら

ルータ設定	33
ローミング設定	36

知的財産権について

商標について

Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
Windowsの正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。
Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
Firefoxは、米国Mozilla Foundationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
Google Chromeは、Google Inc.の商標または登録商標です。
OperaはOpera Software ASAの商標または登録商標です。Operaに関する詳細については、<http://jp.opera.com/> をご覧ください。
Mac、Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。
その他、本書で記載している会社名、製品名などは各社の商標、および登録商標です。とくに本文中では、®マーク、TMマークは明記しておりません。

au のお客さまサポート

料金・操作・設定などのご確認や各種お手続きができます。
スマートフォンをご利用ならアプリが便利です。

au お客さまサポート	パソコン・スマートフォン	3G ケータイ
WEB 版	https://cs.kddi.com	EZ ボタン>トップメニューまたは au ポータルトップ>au お客さまサポート
アプリ版	au Market もしくは App Store から 「au お客さまサポート」で検索	—

お客さまセンター（年中無休 / 通話料無料）	au 携帯電話（スマホ/ケータイ）	au 携帯電話以外 / 一般電話	左記番号がつかない場合
総合案内（受付 9:00～20:00）	局番なし 157	 0077-7-111	 0120-977-033
盗難・紛失（24 時間受付）	局番なし 113	 0077-7-113	 0120-977-699 [沖縄の方は]

Pressing “zero” will connect you to an operator, after calling “157” on your au cellphone.

※ ご契約内容の変更や照会の場合には、ご利用の「au 電話番号」と「暗証番号」が必要です。

※ 音声応答メニューのご利用料金照会、回線停止、再開手続きは 24 時間ご利用いただけます（メンテナンス時を除く）。


法人お客さまセンター（法人契約の方）（通話料無料）	au 携帯電話（スマートフォン/ケータイ）/ au 携帯電話以外 / 一般電話
総合案内 受付 9:00～19:00（平日） 9:00～18:00（土・日・祝日） ※年末年始除く	 0077-7041 /  0120-925-041

安心ケータイサポートセンター（年中無休 / 通話料無料）	au 携帯電話（スマートフォン/ケータイ）/ 一般電話
盗難・紛失・故障（受付 9:00～20:00）	 0120-925-919

※ 上記の電話番号がつかない場合があります。



モバイル・リサイクルネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルに協力

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず  マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。



この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

取扱説明書リサイクルにご協力をお願いします。

全国のauショップで、不要な取扱説明書や個装箱等を回収するリサイクル活動に取り組んでいます。